

「第2期雲南市観光振興計画(案)」に関する意見

(ご意見に対する共通事項)
ご意見ありがとうございます。

本計画は、雲南市を取り巻く観光の情勢や今後の観光動向等を考慮しつつ、雲南市ならではの食の幸、伝統文化、自然景観など観光資源を利活用し、雲南市、観光関連団体、事業者、市民などが互いに協働しながら観光振興に取り組み指針とするものです。この度 いただいた具体的なご意見により、計画に記載している内容の変更はいたしません、貴重なご意見として参考にさせていただきますと考えています。なお、本計画へのご意見に対する個別事項への考え方は以下のとおり です。

| 該当頁 | 計画内関連項目 | 意見及び理由等 | 回答 |
|-----|--------------------------------|--|--|
| 21頁 | (3)雲南市の観光の推進要因と阻害要因 追い風(機会) | Go To トラベルキャンペーン(地域共通クーポン)を早期再開するよう雲南市の方から国に対して要望してほしい。雲南市内への誘客のためには必要不可欠である。Go To トラベルキャンペーンこそが起爆剤になる。Go To トラベルキャンペーンがもし再開した場合地域共通クーポンが使える店舗、施設を増やして頂きたい。市内の観光、宿泊旅館業は現在逼迫した状況にあり早期に再開する必要があるため。地域共通クーポンは地域経済対策になる。潤滑油の役割として果たす。そのためにも65歳以上の市民の方に早期にコロナワクチンを優先して接種してもらい安心して旅行に行けるよう後押しし、環境を整えるべきである。宿泊先、旅行先でお金を落としてもらい経済を回して頂かなければならない。雲南市独自のプレミアム付き宿泊券を発行もご検討頂きたい。市内の旅館業、宿泊業は現在逼迫した状況にありこれをするにより経済対策になる。 | (産業観光部観光振興課) 国のGo To トラベルキャンペーンについては、現在、国において段階的な再開についても検討されています。また、地域共通クーポンについては、誘客支援策として非常に有効であることから島根県や商工会など関係機関と連携しながら利用拡大に努めてまいります。 |
| 28頁 | 基本事業①きめ細やかな情報発信 | 道の駅さくらの里さき、たたらば壱番地、掛合の里についての道の駅ホームページを辿っていくとうなん旅ネットにリンクされるようになっているが Page Not Foundと表示されリンク切れのため表示できない。これではダメだと思う。しっかりホームページを管理してもらいたい。うなん旅ネットホームページの改修をお願いしたい。ホームページの陳腐化が進んでいる。 | (産業観光部観光振興課) ご指摘いただいた事項は修正していただきました。うなん旅ネットホームページ更新については、引き続き、適切に管理していきたいと考えています。 |
| 28頁 | 基本事業①きめ細やかな情報発信 | 雲南市の観光をホームページを始めSNSを用いて情報発信していくべき。ホームページは陳腐化しないように最新の情報を随時更新してほしい。SNS、ソーシャルメディア多様なツールを利用し多角的なPRを行う。 | (産業観光部観光振興課) 貴重なご意見ありがとうございます。うなん旅ネットホームページの更新については、今後も適切に管理していきたいと考えています。また、情報発信については、現在、LINEやFacebookなどのSNSを活用し観光情報を提供していますが、積極的な情報発信につとめてまいります。 |
| 29頁 | 基本事業④“ほんもの体験”の提供 | 南市でも田んぼアートやってみてはどうでしょうか。全国にはない雲南市にしかない固有の独自性、独創性を観光に生かす。(ここに実際に行かないと味わえない体験、経験。観光施設、観光名所という資源) | (産業観光部観光振興課) 貴重なご意見として参考にさせていただきます。なお、本計画内でも、雲南市ならではの食の幸、伝統文化、自然景観など観光資源を利活用することとしており、季節やテーマごとに特色ある観光体験メニューの提供に取り組みたいと考えています。 |
| 29頁 | 基本事業④“ほんもの体験”の提供 | 今は新型コロナウイルスの影響により難しいかもしれないがコロナ終息後加茂文化ホールラメール(駐車場も含む)での催し物イベントをこれまで以上に増やす。 | (産業観光部観光振興課) 新型コロナウイルス感染症による観光動向も見据えながら、市内イベントによる観光誘客や体験メニューの充実についても進めながら、観光消費額の増加に繋げていきたいと考えています。 |
| 29頁 | 基本事業⑥地域特有の資源を活かした観光振興 | 加茂岩倉遺跡は日本最多の39個の銅鐸が出土するほどでこれを活かすことができないか。産業観光部観光振興課(教育委員会所管?)とは直接関係がないかもしれないが雲南市加茂町岩倉の『加茂岩倉遺跡』を全国の小学校、中学校、高校で採択使用される歴史教科書、日本史教科書高校については史料集、資料集、用語集に記載、記述してもらうよう文部科学省(国)に要望してほしい。そうすれば全国的に知ってもらえることになり、市外県外の方が島根県雲南市に旅行、観光などで来られた際に『加茂岩倉遺跡』訪問するきっかけ、契機になる。 | (教育委員会学校教育課) 教科書に掲載される内容は、全国の児童生徒への教育効果、影響を考慮されたもので一市町村教育委員会がPRのために要望することはできず、また、使用する教科書を採択する側として掲載内容に直接関与することは公平性の面からも難しいと考えます。しかし、観光担当部局が教科書発刊会社へ要望することは可能とであると考えています。 |
| 29頁 | 基本事業⑥地域特有の資源を活かした観光振興 | 加茂岩倉遺跡駐車場周辺を活性化してほしい。 | (産業観光部観光振興課) 計画内にもありますように、令和3年4月にリニューアルオープンする永井隆記念館をはじめ、加茂岩倉遺跡やたたら関連施設などの観光資源を活用した教育旅行について積極的にPRしていきたいと考えています。 |
| 29頁 | 基本事業⑥地域特有の資源を活かした観光振興 | 雲南市内の廃校になった小学校、中学校の跡地を巡る(巡礼)ツアーはいかがでしょうか。瑞風バスを加茂岩倉遺跡に立ち寄りてもらうようにしてほしい。 | (産業観光部観光振興課) 貴重なご意見ありがとうございます。教育委員会や地域住民などとも慎重に協議しながら、且つ旅行ニーズなども踏まえ検討していきたいと考えています。また、JR西日本が運行するトワイライトエクスプレス瑞風については、列車の発着時間や立ち寄り時間の制約もありますが、JR西日本の意向も踏まえながら、立ち寄り先の協議はしていきたいと考えています。 |
| 30頁 | 重点戦略(4)コロナ禍での新たな観光振興の取り組み | 雲南市独自の取り組みとして観光振興のためにクラウドファンディングを創設したらいかがでしょうか。観光振興のためにもゼロカーボンシティを取り組むべきではないかと考えます。 | (産業観光部観光振興課) 貴重なご意見ありがとうございます。観光施策へのクラウドファンディング制度の導入やゼロカーボンシティとしての観光振興への取り組みについては、参考とさせていただきます。 |

| | | | |
|-----|-------------------------------------|---|--|
| 30頁 | 重点戦略(4)コロナ禍での新たな観光振興の取り組み 成果指標の宿泊客数 | <p>松江自動車道は無料区間が三次東JCT/IC三刀屋木次インターで乗り降りする車が大変を多く中心市街地(三刀屋木次IC付近)にビジネスホテルを早期着工早期建設完了をお願いし要望する。県外の方が三刀屋木次ICで降りられ雲南市の宿泊、滞在先を探さないとのことである。要するに泊まる場所がない、端的にいえばビジネスホテルという意味。ビジネス客や行政機関関係者が出張で雲南市内に宿泊される際の宿泊施設が現在はない状態であるので早期に宿泊施設(ビジネスホテル)を整備してもらいたい。現在は出雲市、松江市に流出している状態にある。雲南市はもとより三刀屋 中心市街地の活性化・発展のためにもビジネスホテルの建設は必要不可欠である。先に造ってしまったコトリエットのテナントを活気づけるためまた経営状況を大幅に改善させるため、繁盛のためにもビジネスホテルに泊まって頂きコトリエットのテナントで飲食してもらうというのが理想である。平和産業跡地は下熊谷バスセンター(みこと号)、木次高速BS(グラントアロー)からも近く適地である。また、ビジネスホテルの建設を明示する看板は、いつ頃設置されますでしょうか？</p> | <p>(産業観光部商工振興課) ビジネスホテル誘致については、県下最低である本市の宿泊率を向上させ、交流人口の拡大を図ることを目的としており、中心市街地活性化事業における重要施策として位置付けております。先方の事業者からは、令和4年4月工事着手、5年4月開業の意向を示されたところであります。市としましては、示された建設スケジュールが履行されるよう、引き続き鋭意取り組んでいきます。また、看板設置については、令和3年度早々の設置にむけて準備をされているものと考えております。</p> |
| 30頁 | 基本事業⑧食と食文化の活用 | <p>銅鐸最中、パスチャライズ牛乳、プリンといったこのような雲南市ならではの特産品を活かせばいいのでは。</p> | <p>(産業観光部観光振興課) 本計画内でも、地元産品を活用したの各種プロジェクトなどの取り組みを活用しながら、雲南市のもつ豊かな食とその食文化を効果的に発信し、観光消費額の増加に繋げていきたいと考えています。</p> |
| 31頁 | 基本事業⑪観光関連団体との連携強化 | <p>観光振興に取組む上で、行政組織内の調整と調和を図り、各計画を有効に連携反映させた観光振興とすべきである。民間では難しいハードの部分は行政、ソフトは民間 棲み分けが重要だと思う。また、市役所の観光部署の予算の増額、組織改革として重要な部署と位置付ける。国、県から国、県の観光に関する事務・権限、財源、機能の委譲と強化が必要。 観光名所(スポット)を訪れ巡るスタンプラリー形式にしたらいい。</p> | <p>(産業観光部観光振興課) 貴重なご意見ありがとうございます。本計画においても、観光協会をはじめ、雲南広域連合や島根県観光連盟など観光関連団体の取り組みを情報共有し、相互に連携しながら観光振興施策を進めていきたいと考えております。互いの事業を評価・検証しながら相互連携による観光振興を進めていきます。また、観光客に市内雲南圏域を周遊していただくことは重要であるため、雲南広域連合において雲南圏域の温浴施設を巡るスタンプラリーを毎年度実施しているところであります。</p> |
| 32頁 | 基本事業⑬道の駅の魅力化 | <p>道の駅さくらの里さすきの大型駐車場が満車のため国道の路肩や近くのゴルフ入口の前に止まっている車両も見かける。道の駅さくらの里さすきトイレの洋式化、多機能トイレの設置など改修してもらいたい。</p> | <p>(産業観光部産業施設課) 道の駅のトイレで改修が必要なものがあれば、国土交通省松江国道事務所に改修要望を行ってまいります。</p> |
| 32頁 | 基本事業⑬道の駅の魅力化 | <p>「道の駅」における子育て支援施設の整備。昨今多い車中泊者に対応するため、有料のシャワー室等の設置を検討する。</p> | <p>(産業観光部産業施設課) 貴重なご意見ありがとうございます。 子育て支援は重要であり、今後も検討をしていきたいと考えております。 道の駅は休憩施設であり、駐車場など公共空間での宿泊目的での利用はご遠慮いただいていることから車中泊を目的としたシャワー室整備については、道理管理者に対して要望はしておりません。一方で、道の駅はドライバーなど皆さんが交通事故防止のため24時間無料で利用できる休憩施設であり、仮眠していただける施設でもありますので、交通安全にご利用いただけますようお願いいたします。</p> |
| 32頁 | 基本事業⑭観光施設等の環境整備 | <p>道の駅さくらの里さすき 松江道 三刀屋木次IC(無料区間はここまでなので乗り降りが大変多い)交差点国道54号交点から雲南市境または松江市穴道町国道9号との交点までの中間地点のため長距離トラック運転手は入浴できない、風呂に入れないとよく聞きます。今回、もし食の幸発信施設を整備することになった際、シャワー設備施設をご検討頂きたく存じます。 食の幸発信施設事業に関連して大型車を停められる大型車の駐車マスを増設や現駐車場の拡張を行ってほしい。また、隣接の道の駅さくらの里さすきにも大型車の大規模駐車場の整備をしてもらいたい。広島県安芸高田市にある道の駅三矢の里あきたかたは大型車17台、セミトレーラー1台とのことです。昨今国道54号三刀屋木次IC交差点から雲南市境まで大型車両(トラック、トレーラー、ダンプ)等の交通量が大変多く中間地点である道の駅さくらの里さすきの隣接地に食の幸発信施設を整備することは適当であると思います。木次町と加茂町の町境にありもし整備することになればどちらの町にも整備したことになります。 食の幸発信施設事業については、道の駅さくらの里さすきの隣接地、三刀屋の森ノ本新田、掛合の里周辺が候補地として挙げられていたがさくらの里さすきの隣接地で適当だと思う。さくらの里さすき隣接地に整備すれば加茂町と木次町の町境にありどちらにも整備したことになりどちらにも享受できる。三刀屋の森ノ本新田地域は三刀屋木次IC交差点から近すぎで中心市街地商業施設コトリエットと重複し掛合の里周辺は三刀屋木次インターで乗り降りする車両が多いため国道54号下道の交通量が少ないからである。食の幸発信施設事業を整備する場合道の駅さくらの里さすきと一体的に整備をしてもらいたい。 食の幸発信施設事業を整備する際、国道54号下り木次方面(市役所方面)から加茂方面方向において当施設に進入時視認性に問題点があるためまた線形が悪いので視距線形見通しの道路の現道改良工事をお願いしたい。国交省に要望をお願いしたい。 トイレについては、清潔感を持たせ、常に利用者が好感を得られるよう取り組んでほしい。道路利用者にとっては、運転の疲れを癒す場、地域住民にとっては、いつでも気軽に利用できる憩いの場、くつろぎの場となるよう配慮した施設を整備して欲しい。</p> | <p>(産業観光部商工振興課) 貴重なご意見有難うございます。食の幸発信施設にシャワー設備は現状のところ計画しておりませんが、今後の事業精査の中で検討させていただきます。 また、食の幸発信推進事業の計画では、駐車場を拡張することとしております。大型駐車マスを現状より2台増やし126台が駐車できるようにする予定です。なお、駐車台数につきましては交通量等から算出をしています。 食の幸発信推進事業の計画策定においては、道の駅さくらの里さすきと相乗効果がでるよう考えて配置をしています。具体的には施設間を短くするとともに屋根付き通路を設置して、往来しやすくしています。道の駅の改修については順次実施されているところでありますので、国土交通省に要望したいと考えております。 食の幸発信施設は、道の駅さくらの里さすきの入口を共用させていただく計画になっており、入口部分を含めた平面計画について国土交通省と一つ一つ協議しながら進めています。ご指摘のことについても協議し、計画の最適化に努めたいと考えております。 食の幸発信施設のトイレについては、利用者が不快になることのないよう適切な運用を行うとともに、清掃等管理しやすい施設となるよう整備する予定です。</p> |
| 32頁 | 基本事業⑭観光地への交通手段の確保 | <p>レンタサイクル事業(自転車貸し出し制度)を是非やってほしい 私自身大都市に住んでいたこともありコモ・バイクシェアというのがあり気軽に自転車を借りることができた。候補地として出雲大東駅、木次駅等に配置を考えているが他にも構わない。</p> | <p>(産業観光部観光振興課) ご意見ありがとうございます。レンタサイクルへの取り組みについては、基本事業⑯「観光地への交通手段の確保」で掲げているとおり、導入に向け検討していきたいと考えています。</p> |

| | | | |
|-----|---------------------|--|---|
| 32頁 | 基本事業⑩観光地への交通手段の確保 | JR木次線とコウノトリをうまく組み合わせたパッケージツアーなどはいかがでしょうか。木次線の利活用推進にも繋がりますし活性化にもなりますし市が目指す幸せを運ぶコウノトリと共生するまちづくりにもなります。 | (産業観光部観光振興課) 貴重なご意見ありがとうございます。雲南市観光協会や関係機関などとも協議しながら、木次線を利活用したツアー実施に向け検討していただきたいと考えています。 |
| 32頁 | 基本事業⑮訪日外国人客に対する取り組み | 観光産業は現在コロナ禍より大変厳しい状況にあるがコロナクライシスさえなければ本来は成長産業と言われておりコロナ終息後を見据え今後インバウンド(inbound)需要等成長を雲南市へ取り込めるよう今のうちに態勢を整えるべきである。雲南市独自の観光における成長戦略を練る必要がある。 | (産業観光部観光振興課) 貴重なご意見ありがとうございます。国においても「インバウンドの再開に備え、これまで進めてきた受入環境整備や新たなコンテンツづくりに引き続き戦略的に取り組む」としており、雲南市においても観光資源の魅力を発信しながらコンテンツの磨き上げを図っていききたいと考えています。 |
| 32頁 | 基本事業⑭観光施設等の環境整備 | ワーケーション 雲南市吉田町に光回線(光ファイバー)を整備すれば吉田グリーンシャワーの森のコテージでワーケーションをしてみたい。 | (産業観光部観光振興課) 令和3年度以降のケーブルテレビ伝送路の整備(FTTH化)を実施していく予定です。 |
| 32頁 | 基本事業⑭観光施設等の環境整備 | 三刀屋の中心市街地コトリパークの管理はどこがやっておられますか。ごみを捨てないよう注意看板を設置する必要があると思うのですが。 | (産業観光部商工振興課) 施設の管理会社は、雲南都市開発株式会社です。管理会社ならびにテナント会社によって清潔で心地良い環境となるよう日々の管理に努めていただきます。 |
| 32頁 | 基本事業⑭観光施設等の環境整備 | 木次大橋の西詰付近にある岩のモニュメント地震で落ちてこないか心配だ。安全対策はなされているのか。 | (建設部建設総務課) 耐震対策については、構造計算の上、設置しています。 |
| 32頁 | 基本事業⑮訪日外国人客に対する取り組み | 国(観光庁)は観光白書の中で観光を地方創生の切り札、成長戦略の柱と位置付けている。これは国に限ったことではなく本市においても当てはまる。インバウンドという用語が度々出てくることから分かるようにインバウンドの重要性を認識している。近年は、世界的にも著しい成長分野であるインバウンド需要を取り込むことにより、今般の新型コロナウイルス感染症の発生・拡大により、インバウンドの減少のみならず、国内においても旅行のキャンセルや予約控えが長期化し、全国の観光産業に深刻な影響を与えており、新型コロナウイルスの感染状況が落ち着き次第、観光需要の喚起を図っていく。感染症終息後の中長期的スパンにおいて、インバウンドは引き続き重要である。 | (産業観光部観光振興課) 貴重なご意見ありがとうございます。国においても「インバウンドの再開に備え、これまで進めてきた受入環境整備や新たなコンテンツづくりに引き続き戦略的に取り組む」としており、雲南市においても観光資源の魅力を発信しながらコンテンツの磨き上げを図っていききたいと考えています。また、コウノトリと共生する取り組みの一環として、ガイドの育成やコウノトリについて学べるツアーなどを検討していきます。 |
| 32頁 | 基本事業⑩観光地への交通手段の確保 | 加茂岩倉遺跡へのアクセスについて 松江道加茂岩倉PAに鳥根県浜田市金城町PAのようにSA/PA接着型SICを整備したらいかがでしょうか。加茂岩倉PAと加茂岩倉遺跡は少し距離があり加茂岩倉PAに駐車し徒歩で行くこととなるときついのでアクセス道路を整備してもらいたい。 | (建設部都市計画課) 市の指定管理者による管理を行っています。公園を利用する皆様への注意事項の一つとして、ゴミは持ち帰るよう表示しております。 追加での掲示の必要性については、今後の状況を見て検討いたします。 |
| 32頁 | 基本事業⑩観光地への交通手段の確保 | 国道54号 三刀屋木次IC交差点～雲南市境(松江市穴道町境)までの交通量は昨今大変多い。以下を雲南市の方から国交省に対して要望をお願いしたい。特に雲南市加茂町加茂中地内の朝夕の通勤ラッシュ時の交通量は凄まじく追突事故等が起きかねない危険性が顕在化しているため早期に着工を要望する。 柳橋交差点改良事業 金丸団地入口交差点改良事業 【中心市街地に関する事業】 三刀屋拡幅事業(主)稗原木次線との交差点までの早期4車線化の整備 里方自転車歩行者道整備事業 早期整備完了 | (建設部都市計画課) 雲南市内の国道54号の改良工事要望は、柳橋を含む交差点改良、里方自転車歩行者道整備事業、三刀屋地内の4車線化について、早期着手、完了を国土交通省に対し毎年要望を行っております。各箇所の事業については計画策定や事業に必要な用地取得等、事業的には進捗をしております。今後も早期事業完了に向け国土交通省と協力して事業を進めてまいります。 |
| 32頁 | 基本事業⑩観光地への交通手段の確保 | 加茂スマートIC(インターチェンジ)からの観光誘導についても、加茂スマートIC、神原企業団地周辺整備について活性化、今後の発展のためにも広島県広島市佐伯区にあるグリーンフォートそらのような広大で開かれた開放感のある団地の開発、整備してもらいたい。大規模小売店舗、大型商業施設を誘致するのも構わない。 | (産業観光部商工振興課) 神原企業団地は、既に第1期分約1.8haが分譲済みで、今後は第1期拡張と第2期計画合わせて約5haの広大な団地を順次整備していく予定です。企業誘致については、多種多様な働き場の確保や雇用の創出など産業振興を目的に製造業を中心に行っていくこととしております。 |